

4. プロジェクトマネジメント研修(メンバーおよびプロジェクトマネジャー向け)

<プログラム設計趣旨>

顧客ニーズの多様化や技術進歩の加速化により、従来経験してこなかった課題への対応が求められています。会社組織は従来の戦略や市場構造に適したものとして構成されていることや機能ごとに分化しているため、会社の事情に関わりなく生じる新たな課題に対処するには限界があります。そこで部門横断的なプロジェクトチームに解決をゆだねることになりますが、単に部門代表が集まっただけでは部門の利害調整はうまくいきません。

プロジェクトの成功確率を上げるためにメンバーが心に刻んでおくべき原則や、経営トップの関心や支援を引き出し、メンバーの成長をも促すようなプロジェクトの進め方をお伝えします。複雑な問題への会社としての対応能力の向上を図ります。

<目的>

プロジェクトを遂行する上で、リーダー・メンバー及び統括するプロジェクトマネジャーが、遭遇するであろう状況を乗り越え、複雑な問題への組織としての対応能力を向上させること。

<進め方>

1. 事前打ち合わせ

クライアント企業様が優先的に取り組まねばならない複雑な問題と、現在の社内状況についてのヒヤリングと意見交換を行います。これに基づいて研修の設計を行いご提案します。

2. 研修実施

3. オプション

プロジェクトの立ち上げ段階まで、あるいは完結まで、ミーティングのファシリテーションやプロジェクトリーダー・メンバーへの個別コーチング、プロジェクトマネジャーへのアドバイスなどのコンサルティングを付加するご要望にもお応えいたします。

<実施形態・準備事項>

1日(6~8時間)を想定。